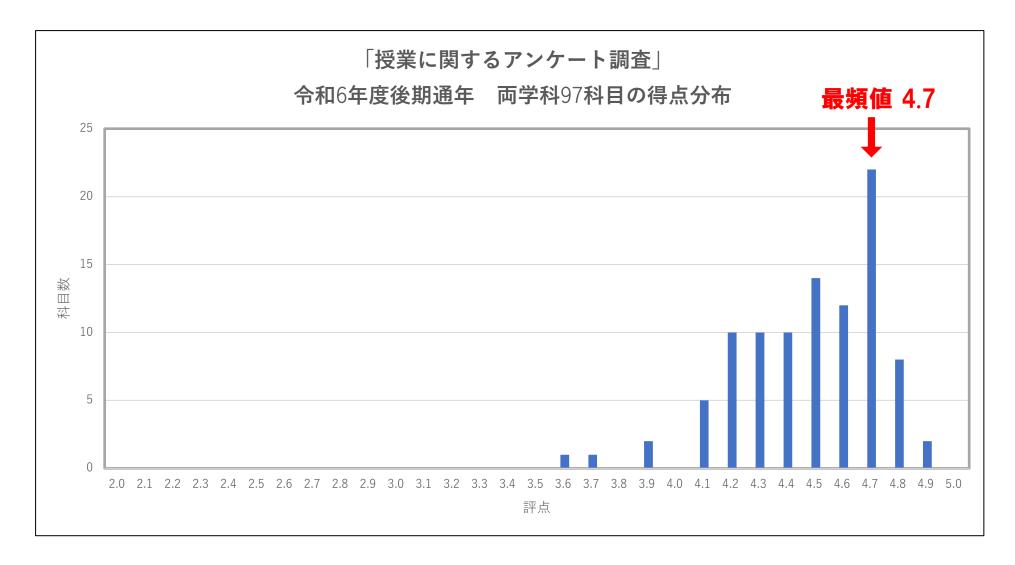


1.令和6年度後期 学生による授業評価



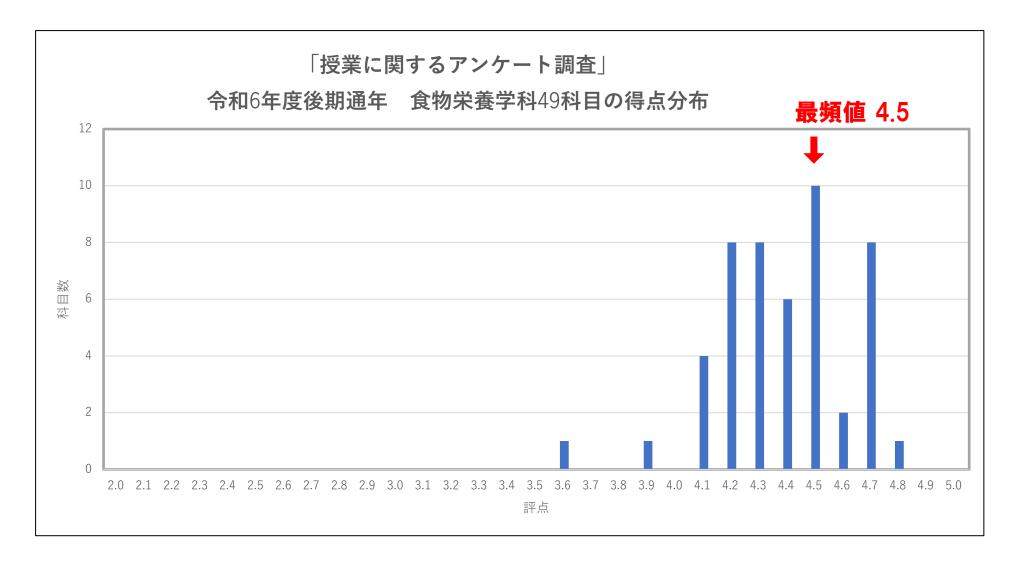
①短大全体の評価点分布



平均值 4.5 中央值 4.5 最頻值 4.7



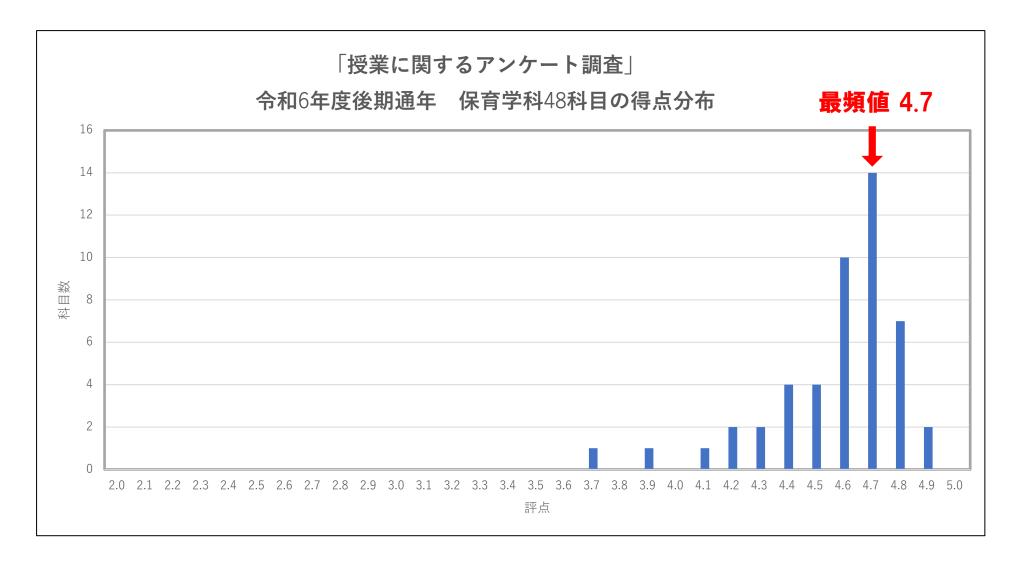
②食物栄養学科の評価点分布



平均值4.4中央值4.4最頻值4.5



③保育学科の評価点分布



平均值 4.6 中央值 4.6 最頻值 4.7



④短大全体の質問項目別平均点

	設問	R5後期評点(平均4.44)	R6後期評点(平均4.48)
問1	マナー	4.53	4.57 (+0.04)
問2	予習復習	4.23	4.35 (+0.13)
問3	知識を活用して発表	4.46	4.47 (+O.O1)
問4-1	シラバスへの準拠	4.58	4.56 (-0.02)
-2	遠隔授業の進め方		
問5	授業の説明力	4.40	4.45 (+0.05)
問6	資料の分かりやすさ	4.44	4.47 (+0.03)
問7-1	適切な資料活用	4.48	4.50 (+0.02)
-2	遠隔授業(接続・課題提示・提出)		
問8	理解しやすくする工夫	4.40	4.45 (+0.05)
問9	知識・技能の獲得と興味・関心	4.42	4.46 (+0.04)
問10	授業の満足度	4.43	4.48 (+0.05)

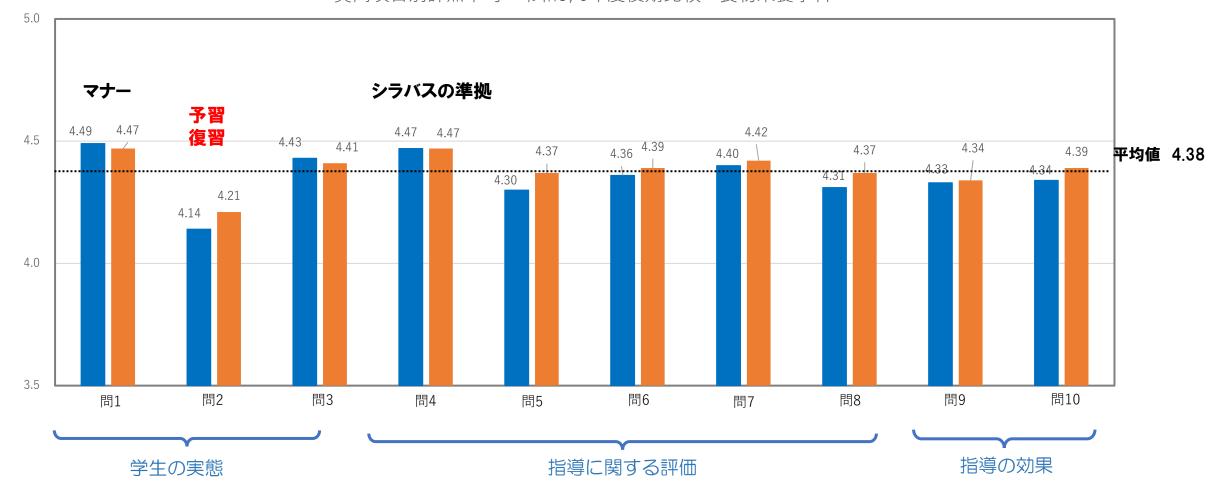
• 昨年と同等の評点

(R5後期比較)



⑤質問項目別平均点(食物栄養学科)

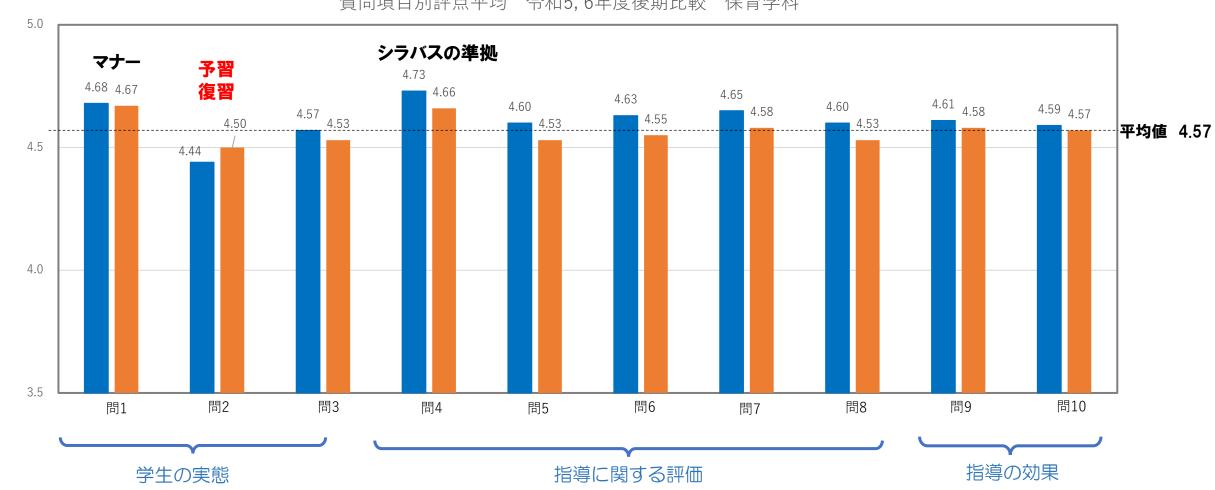
質問項目別評点平均 令和5,6年度後期比較 食物栄養学科





⑥質問項目別平均点(保育学科)





11.令和6年度後期授業評価高評点教員の顕彰

1. 令和6年度後期 食物栄養学科 授業評価高評点教員の顕彰 日

①全体(受講者10人以上の授業)

区分	順位	科目名	科目担当者	評点
	1	[栄教]/栄養教育実習	一戸 裕之	4.78
	2	レ/レクリエーション現場実習	鈴木 英悟	4.71
全体	3	[栄教]/教職実践演習(栄養教	一戸 裕之	4.70
	3	[栄教][家庭]/教育経営論	長谷川秀雄	4.70
	5	[栄教]/栄養教育実習事前 • 事後指導	一戸 裕之	4.70

1. 令和6年度後期 食物栄養学科 授業評価高評点教員の顕彰 日

②講義・演習/実習・実験(受講者10人以上の授業)

区分	順位	科目名	科目担当者	評点
	1	[栄教][家庭]/教育経営論	長谷川 秀雄	4.70
	2	フ/食品官能評価 I	若森 右	4.68
講義 • 演習	3	栄フ/食品加工学	別府 愛	4.53
	4	MP[D選]/コンピュータ リテラシーP	山﨑 幸路	4.53
	5	栄フ/食品加工学	別府愛	4.49

区分順位		科目名	科目担当者		評点
	1	[栄教]/栄養教育実習	一戸	裕之	4.78
	2	レ/レクリエーション 現場実習	鈴木	英悟	4.71
実習 • 実験	3	[栄教]/教職実践演習 (栄養教	一戸	裕之	4.70
	4	[栄教]/栄養教育実習事 前・事後指導	一戸	裕之	4.70
	5	栄/給食管理実習Ⅲ	清水	陽子	4.69

2. 令和6年度後期保育学科 授業評価高評点教員の顕彰



①全体(受講者10人以上の授業)

区分	順位	科目名	科目担当者	評点
	1	文化交流	川村 幾代	4.91
	2	[保選]/保育現場の幼児教育	柏倉、義	4.85
全体	3	卒保幼主/教育原理	白幡 俊一	4.82
	3	[保実習選]/保育実習Ⅲ	川村幾代	4.82
	5	[保選]/コミュニケーション・ スキル I	小林 博子	4.80

2. 令和6年度後期保育学科 授業評価高評点教員の顕彰



②講義・演習/実技演習・実習指導(受講者10人以上の授業)

区分	順位	科目名	科目担当者	評点
	1	[保選]/保育現場の 幼児教育	柏倉、義	4.85
	2	卒保幼主/教育原理	白幡 俊一	4.82
講義 演習	3	[保選]/ コミュニケーション・ スキル I	小林 博子	4.80
	4	[保選]/保育の記録と 伝え合い	小林 博子	4.77
	4	幼/教育経営論	白幡 俊一	4.76

区分	順位	科目名	科目担	3当者	評点
	1	文化交流	川村	幾代	4.91
実技	2	[保実習選]/保育実習Ⅲ	川村	幾代	4.82
演習 実習 指導	3	卒レ/保育者のための 図画工作	野呂	祐人	4.79
	4	[保実習選]/ 保育実習指導Ⅲ	八十寸	幾代	4.73
	5	卒レ/保育者のための 図画工作	野呂	祐人	4.72

3. 令和6年度後期両学科 授業評価高評点教員の顕彰



①短大全体(受講者10人以上の授業)

区分	順位	科目名	科目担当者	評点
	1	文化交流	川村 幾代	4.91
	2	[保選]/保育現場の幼児教育	柏倉、義	4.85
全体	3	卒保幼主/教育原理	白幡俊一	4.82
	3	[保実習選]/保育実習Ⅲ	川村 幾代	4.82
	5	[保選]/コミュニケーション・ スキル I	小林 博子	4.80

4. 令和6年度後期授業評価からみる授業改善



①食物栄養学科における授業改善の方向性

	授業	(A)授業評価上位5科目 評価平均	(B) 授業評価下位5科目 評価平均	(A) - (B) [R5 後期]
問1	マナー	4.77	4.03	0.74
問2	予習復習	4.71	3.62	1.09
問3	知識を活用して発表	4.76	4.08	0.68
	問1~3(<mark>学生の実態</mark>)の平均	4.75	3.91	0.84 [0.42]
問4-1	シラバスへの準拠	4.77	4.03	0.75
問5	説明力	4.83	3.70	1.13
問6	資料の分かりやすさ	4.76	3.79	0.97
問7-1	適切な資料活用	4.84	3.97	0.87
問8	理解しやすくする工夫	4.82	3.71	<mark>1.11</mark>
問厶	-~8(指導に関する評価)の平均	4.80	3.84	0.96 [1.04]
問9	知識・技能の獲得と興味・関心	4.74	3.85	0.89
問10	授業の満足度	4.84	3.89	0.95
	問9~10(指導効果)の平均	4.79	3.87	0.92 [1.17]
	平均	4.78	3.87	0.91 [0.90]

- ・説明力、理解しやすくする工夫など指導に関する評価において(A)-(B)の差が大きい。
- ・R5年度後期と比較するとR6年度後期の学生の実態において(A)-(B)の差が大きくなっている。

4. 令和6年度後期授業評価からみる授業改善



②保育学科における授業改善の方向性

授業		(A) 授業評価上位5科目 評価平均	(B) 授業評価下位5科目 評価平均	(A) - (I [R5 後 其	•
問1	マナー	4.84	4.37		0.47
問2	予習復習	4.84	4.06		0.79
問3	知識を活用して発表	4.83	4.08		0.75
	問1~3(<mark>学生の実態</mark>)の平均	4.84	4.17	0.67	[0.49]
問4-1	シラバスへの準拠	4.92	4.11		0.81
問5	説明力	4.89	3.82		1.07
問6	資料の分かりやすさ	4.85	3.93		0.92
問7-1	適切な資料活用	4.88	4.02		0.86
問8	理解しやすくする工夫	4.84	3.84		1.00
問4	-~8(<mark>指導に関する評価</mark>)の平均	4.88	3.94	0.93	[0.85]
問9	知識・技能の獲得と興味・関心	4.82	3.92		0.90
問10	授業の満足度	4.93	3.84		1.09
	問9~10(<mark>指導効果</mark>)の平均	4.87	3.88	1.00	[0.87]
	平均	4.86	4.00	0.87	[0.73]

- ・説明力、理解しやすくする工夫など指導に関する評価において(A)-(B)の差が大きい。
- ・R5年度後期と比較するとR6年度後期の全体的に(A)-(B)の差が大きくなっている。



① f GPAを用いた評価システム導入の背景

私立大学等改革総合支援事業 タイプ1

- ⑦ 成績評価において全学部等でGPA制度を導入するとともに、以下のア〜エのいずれかの 基準として用いていますか。
 - ア 成績不振者に対する個別学修指導の実施 →SLでの指導
 - イ 進級判定又は卒業判定
 - ウ 授業科目履修者に求められる成績水準の設定

→函館短期大学履修及び成績評価に関する規定

エ 教員間もしくは授業科目間の成績評価基準の平準化 → f GPAを用いた評価システム導入

1 全て実施している。

2 アを含む3つについて実施している。

3 アを含む2つについて実施している。

4 上記のいずれにも該当しない。

3 点

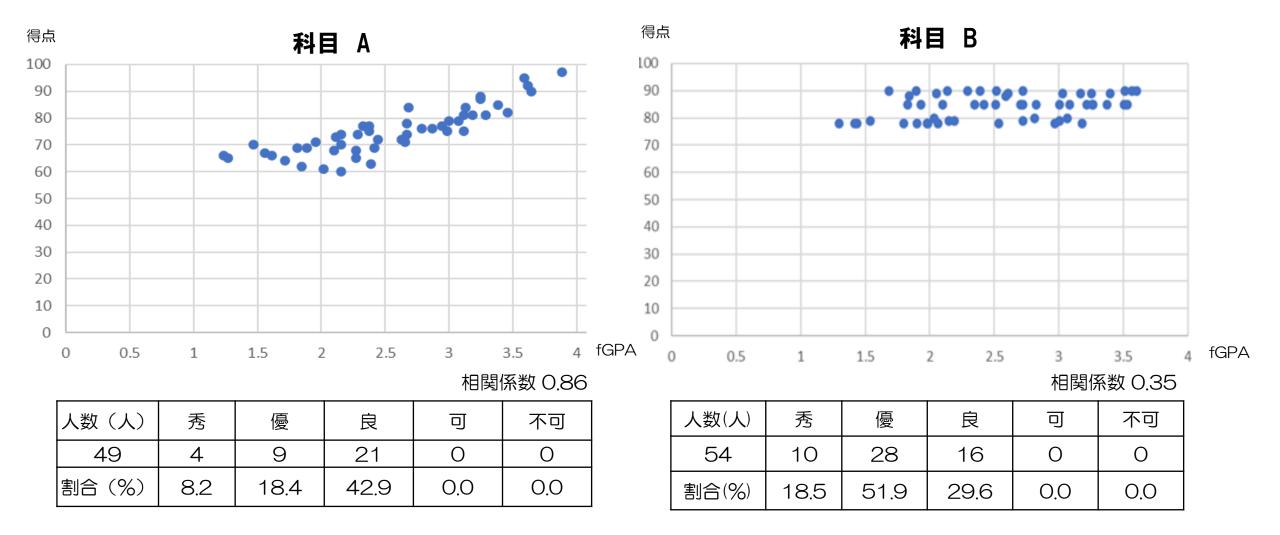
2点

1点

Ο点

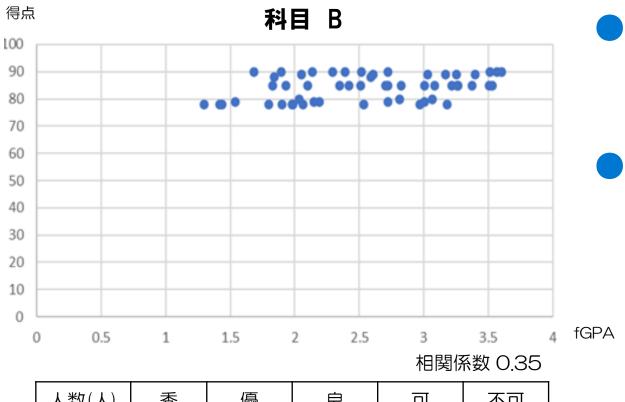


② f GPAと各科目得点の分布図





③成績評価基準の再確認



人数(人)	秀	優	良		不可
54	10	28	16	0	0
割合(%)	18.5	51.9	29.6	0.0	0.0

● 科目間のバラツキが見られる

→ 評価基準が各教員で異なっていないか?

● 極端な成績のつけ方が見られる

- → シラバスの評価基準(ルーブリック評価)
 に従い、厳格に評価しているか?
- → 到達目標が低すぎるか?
- → 評価の基準や方法が単純ではないか?
- →試験問題作成は適切か?



① f GPAを用いた評価システム導入の背景

私立大学等改革総合支援事業 タイプ1

- ⑦ 成績評価において全学部等でGPA制度を導入するとともに、以下のア〜エのいずれかの 基準として用いていますか。
 - ア 成績不振者に対する個別学修指導の実施 →SLでの指導
 - イ 進級判定又は卒業判定
 - ウ 授業科目履修者に求められる成績水準の設定

→函館短期大学履修及び成績評価に関する規定

エ 教員間もしくは授業科目間の成績評価基準の平準化 → f GPAを用いた評価システム導入

1 全て実施している。

2 アを含む3つについて実施している。

3 アを含む2つについて実施している。

4 上記のいずれにも該当しない。

3 点

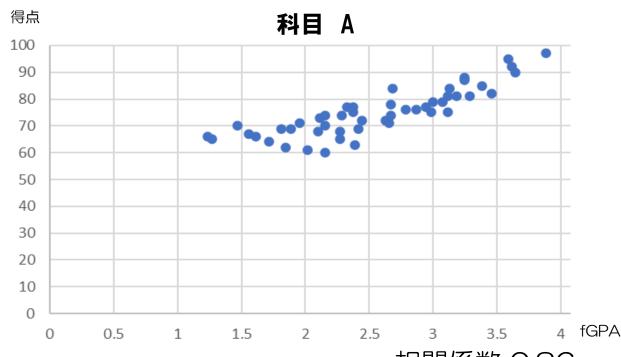
2点

1点

Ο点

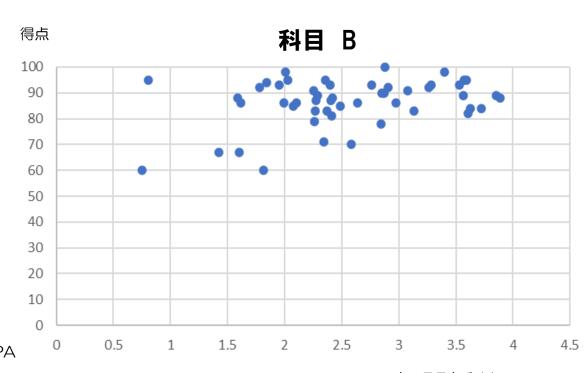


② f GPAと各科目得点の分布図





人数(人)	秀	優	良	可	不可
49	4	9	21	0	0
割合 (%)	8.2	18.4	42.9	0.0	0.0



相関係数 0.34

人数(人)	秀	優	良	口	不可
51	21	22	4	4	0
割合(%)	41.2	43.1	7.8	7.8	0.0



- ③成績評価基準の再確認
- 科目間のバラツキが見られる
 - → 評価基準が各教員で異なっていないか?

- 極端な成績のつけ方が見られる
 - → シラバスの評価基準 (ルーブリック評価) に従い、厳格に評価しているか?
 - → 到達目標が低すぎるか?
 - → 評価の基準や方法が単純ではないか?
 - →試験問題作成は適切か?

(学生便覧 授業履修の手引きpp. 7 - 8, p. 26)

* 成績水準は **fGPA = 1.5 (70点) 以上**であることがのぞましい。

「改善例]

- 平均点70点を目安に試験問題を作る
- 講義、演習、実験(実習)科目では 成績評価の基準が異なるため、グレード 分布指針を検討する

など



● 資料をご確認ください!

fGPA と科目得点の分布図(令和6年度後期)食物栄養学科1年生後期科目

fGPA と科目得点の分布図(令和6年度後期)食物栄養学科2年生後期科目

fGPA と科目得点の分布図(令和6年度後期)保育学科1年生後期科目

fGPA と科目得点の分布図(令和6年度後期)保育学科2年生後期科目